

vol.133 斑鳩町

世界文化遺産「法隆寺」のあるまち、
斑鳩町

いかるがちょう

奈良

ぐるっと良

◆掲載情報に関するお問い合わせ◆

斑鳩町 都市建設部 地域振興課（斑鳩町文化財活用センター内）
住所：奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺西1-1-14
受付時間：平日8:30～17:15
TEL:0745-70-1200
FAX:0745-70-1201
メール：chiiki@town.ikaruga.nara.jp
ホームページ：https://www.town.ikaruga.nara.jp/

シンポジウムの
申込はこちらまで

斑鳩町は、奈良県の北西部に位置し、世界文化遺産「法隆寺」をはじめとする文化財が数多くあり、歴史と自然が調和したまちです。今年は、昭和60（1985）年に藤ノ木古墳の第1次発掘調査が行われてから40年の節目の年です。これを記念してさまざまな事業・イベントを実施します。



法起寺

推古30（622）年に聖徳太子が「岡本宮」を寺に改めるよう、子である山背大兄王（やましろのおおえのおう）に遺言して建立されたと言われています。岡本の地に所在していることから「岡本寺」とも呼ばれ、聖徳太子が推古天皇に法華経を講じた岡本宮の跡と伝えられています。



竜田川

古くからもみじの名所として知られ、その美しさを詠んだ歌が数多く残されています。竜田大橋周辺は現在も変わらず、もみじの名所で「奈良県立竜田公園」として憩いの場となっています。また、竜田川は斑鳩名物である竜田揚げの語源とも言われています。



法隆寺

聖徳太子が建立した寺院として1400年の時を越えて受け継がれ、世界最古の木造建築として、平成5（1993）年に法起寺とともに日本で初めて世界文化遺産に登録されました。飛鳥時代をはじめ、各時代を代表する建造物や仏像、工芸品などが伝えられています。



法輪寺

推古30（622）年、父である聖徳太子の病氣平癒を願った山背大兄王によって建立されたと伝えられ、地名にちなんで「三井寺」とも呼ばれています。三重塔は昭和19（1944）年の落雷で焼失しましたが、昭和50（1975）年に当初の姿に復元されました。



藤ノ木古墳

6世紀後半に造営された直径約50m、高さ約9mの円墳です。昭和60（1985）年から始まった発掘調査で華麗な装飾を施した金銅製馬具が出土しました。石室内の未発掘の石棺からは、二人の被葬者とともに豪華な副葬品が埋葬当時の状態で見つかりました。

藤ノ木古墳発掘調査40周年記念イベント



第1次発掘調査は、古墳の周辺の開発に先立ちはじめられた古墳の基礎的なデータを収集するために行われ、大型の横穴式石室が見つかりました。石室の奥には、朱塗りの家形石棺が安置されていて、石棺と石室の奥壁との80cmのわずかな空間から、金銅製の馬具が発見されました。なかでも鞍金具は、世界でも類例のない装飾性豊かなもので、藤ノ木古墳の名は一躍有名となりました。今年は藤ノ木古墳の第1次の発掘調査が行われてから40周年の節目の年を迎えることから、さまざまな記念事業を実施しています。

※藤ノ木古墳発掘調査40周年記念事業の詳細については斑鳩町ホームページをご確認ください。



町ホームページはこちら

斑鳩遊学プロジェクト

◆親子で参加 藤ノ木古墳をもっと知ろう！
オリジナル『藤ノ木古墳カレー』づくり体験

- 日程：令和7年11月15日（土）・16日（日）①11:00～ ②13:00～（完全予約制）
- 場所：法隆寺iセンター いかるが茶房
- 主催：法隆寺iセンター管理運営グループ
- 内容：子ども・ファミリー向けのイベントとして、藤ノ木古墳をカレーに見立てた「藤ノ木古墳カレー」づくりなどを通して、藤ノ木古墳についてわかりやすく楽しく知ることが出来ます。
- 参加料：大人1500円 子供800円

ご予約は
0745-74-6800まで

◆藤ノ木古墳発掘調査40周年記念シンポジウム

- 日程：令和7年11月22日（土）13:00～16:00
- 場所：いかるがホール（定員700名）
- 内容：第1部 講演
講師：笑い飯 哲夫（お笑い芸人）
演題：「斑鳩ええとこ、こんなとこ～斑鳩の魅力再発見～」
第2部 シンポジウム
テーマ：「藤ノ木古墳の被葬者はだれ？」
モデレーター：今尾文昭（関西大学文学部非常勤講師・帝塚山大学大学院非常勤講師）
パネリスト：東野治之（奈良大学名誉教授・大阪大学名誉教授・斑鳩町文化財活用センター長）
前園実知雄（奈良芸術短期大学特任教授・愛媛県埋蔵文化財センター理事長）
笑い飯 哲夫（お笑い芸人）



シンポジウムの
詳細・申込はこちら

チケット販売サイト「teket」、メール、FAX、はがき、斑鳩町文化財活用センター窓口のいずれかの方法でお申し込みください。

チケット販売サイト「teket」以外からの申込の場合は、①参加者氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレスをお知らせください。

※申込多数の場合、抽選となります。

藤ノ木古墳石室秋季特別公開

藤ノ木古墳発掘調査40周年を記念して、オリジナルキーホルダーをプレゼント!!（先着300名、お一人様1個限り）

- 日程：令和7年11月29日（土）10:00～16:00
- 内容：日頃公開していない石室を特別公開します。実物を間近に見て、藤ノ木古墳の魅力を体感してください。

JR東海「『いざいざ奈良』法隆寺編」との連動企画

◆法隆寺若草伽藍跡&藤ノ木古墳石室特別見学ツアー

- 実施日：令和7年11月12日（水）・11月24日（月・祝）13:30～16:30
- 定員：1回あたり最大50名
- 内容：町文化財担当職員のご案内による法隆寺若草伽藍跡&斑鳩文化財センター&藤ノ木古墳石室特別見学



詳細・予約はこちら

～ロマンあふれる“藤ノ木古墳”がある 斑鳩町 にぜひお越しください～

■本ページのお問い合わせ先
近鉄ケーブルネットワーク株式会社
DX営業部
TEL：0743-75-5662
平日：9:00～17:45

◆編集後記◆
早いもので、もう11月となりました。今月のぐるっと奈良は斑鳩町を特集いたしました。斑鳩町は、世界最古の木造建造物を誇る法隆寺や法起寺、紅葉の名所である竜田川、そして古代の謎を秘めた藤ノ木古墳など、見どころがたくさんあります。また、今年は藤ノ木古墳がはじめて発掘調査されてから40年の節目を迎え、町内ではさまざまなイベントも予定されています。ぜひこの機会に斑鳩町を訪れて、歴史と自然に触れてみてはいかがでしょうか。